

No.413 2024年6月

れんでう

発行 日本労働組合総連合会 青森県連合会(連合青森)

発行人 中野 隼 編集人 堤 史子 青森市本町3丁目3の11 青森県労働福祉会館内 TEL (017)735-0551 FAX (017)735-0553 URL http://aomori.jtuc-rengo.jp/ 月1回発行 1部10円 (組合員の購読料は会費の中に含む)

2024連合青森アクション

『地場労組2024春季生活闘争バックアップ行動』(その2)

2024春季生活闘争は、長期にわたるデフレ経済により定着した「安いニッポン」という考え方や取引慣行を変えることによって、経済も賃金も物価も安定的に上昇する経済社会へとステージ転換を図る正念場の年となる。



連合青森は、昨年を上回る賃上げの流れを県内全体に波及させ、これから本番を迎える地場中小組合の交渉をバックアップするため、4月20日 (土)から県内各地域で街頭行動をスタートさせた。

※4月20日~5月12日に展開した4拠点でのバックアップ行動(八戸市・青森市・ 五所川原市・弘前市)の様子は前号No.412に掲載。



参加(5/18・むつ市) 升田世喜男推薦候補者も



参加(5/25・青森市) 升田世喜男推薦候補者も

連合青森は2024春季生活闘争において**率6%以上・額14,700円以上**とした賃上げ目標を掲げている。 すべての労働者が賃上げを実感できるよう、皆でがんばりましょう。

ストップ!児童労働キャンペーン 2024



レッドカードアクションに賛同お願いします!

労働組合とNGOで構成する児童労働ネットワーク(CL-Net)は毎年6月12日の「児童労働反対世界デー」を中心に「ストップ!児童労働キャンペーン」を実施している。連合も国際労働機関(ILO)の「児童労働にレッドカードキャンペーン」に賛同し、「レッドカードアクション」を重点的に展開していく。

世界の子どもたちが置かれている今の状況が、少しでも明るくなるよう、皆で考えるきっかけにしよう!

レッドカードアクション概要

●重点展開期間

2024年6月1日(土)~30日(日) ※児童労働反対世界デーは6月12日(水)

●背景・目的

世界の児童労働者数は1億6000万人以上にも及び、強制労働被害者全体の12%を占めている。強制労働はもとより、強制結婚、性的搾取、人身売買の対象となる危険性に直面していることを受け、多くの人に児童労働に対し問題意識を持っていただき、撲滅に向けて行動する仲間を増やす。

●参加方法



手順1 サイトからレッドカードを入手するか、ZOOM 背景を設定する。

(https://stopchildlabour.jp/2024/action/)

手順2 レッドカードを掲げるか、背景にして写真を撮る。

手順3 写真にアクションの誓い宣言とハッシュタグ 『#STOPCL』を付けSNSに投稿する。

360点もの食料品を青森県母子寡婦福祉連合会へ贈呈

連合青森『フードバンク運動

第95回メーデー青森県中央祭典および、各地協 メーデーで寄付を募った『フードバンク運動』。

組合員の皆さんからカップ麺やスープ、缶詰や 菓子など約360点もの食料品が寄せられ、連合青 森は5月27日(月)、ひとり親世帯の支援活動を している(公財)青森県母子寡婦福祉連合会(秋 田谷洋子会長)へ寄贈した。

この食料品は市町村組織などを通じ、ひとり親 世帯に届けられる。

改めましてこの運動にご協力いただいた組合員 の皆様に心より感謝申し上げます。

2024年6月行動予定 6月10日現在

- ○6月20日(木)14時00分 青森労働局 「雇用における男女平等に関する要請 |
- ○6月24日(月)10時30分 県労働福祉会館 「第2回組織拡大委員会」
- ○6月24日(月)14時30分 県労働福祉会館 「連合青森推薦県議会議員との意見交換会」

2024年7月行動予定

- ○7月10日(水)14時00分 県労働福祉会館 「第5回戦術会議」
- ○7月10日(水)上記終了後 県労働福祉会館 「第6回四役会議」
- ○7月10日(水)~20日(土) 青森駅前アート 「青森空襲パネル展」 ギャラリー





連合青森中野隼事務局長衛県母連三浦伸子事務局長衛





